加法・減法を　書く　ドリル②

中1／ドリル　項目3 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1〜3は、答えを　四角に　書く。−（マイナス）を　省かない。分数は　約分する（小数の　問題は　小数で　答える）。加法と　減法の　符号の　きまりを　使う。

大問1　加法

(1) $(-8) + (+3)$ □

(2) $(+6) + (-14)$ □

(3) $(-12) + (-9)$ □

(4) $(+\frac{1}{2}) + (-\frac{2}{3})$ □

大問2　減法

(1) $(-7) - (-10)$ □

(2) $(+5) - (+12)$ □

(3) $(-11) - (+6)$ □

(4) $0 - (+9)$ □

(5) $(-\frac{1}{3}) - (-\frac{3}{4})$ □

(6) $(+0.5) - (+1.2)$ □

大問3　分数・小数の　加法と　減法

(1) $(-\frac{3}{5}) + (-\frac{1}{2})$ □

(2) $(+\frac{7}{4}) - (+\frac{9}{4})$ □

(3) $(-0.6) - (-0.9)$ □

(4) $(-2.5) + (-1.5)$ □

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

加法・減法を　書く　ドリル②【こたえ】

中1／ドリル　項目3 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1　加法

(1) $(-8) + (+3)$ → **-5**

(2) $(+6) + (-14)$ → **-8**

(3) $(-12) + (-9)$ → **-21**

(4) $(+\frac{1}{2}) + (-\frac{2}{3})$ → **$-\frac{1}{6}$**

大問2　減法

(1) $(-7) - (-10)$ → **3**

(2) $(+5) - (+12)$ → **-7**

(3) $(-11) - (+6)$ → **-17**

(4) $0 - (+9)$ → **-9**

(5) $(-\frac{1}{3}) - (-\frac{3}{4})$ → **$\frac{5}{12}$**

(6) $(+0.5) - (+1.2)$ → **-0.7**

大問3　分数・小数の　加法と　減法

(1) $(-\frac{3}{5}) + (-\frac{1}{2})$ → **$-\frac{11}{10}$**

(2) $(+\frac{7}{4}) - (+\frac{9}{4})$ → **$-\frac{1}{2}$**

(3) $(-0.6) - (-0.9)$ → **0.3**

(4) $(-2.5) + (-1.5)$ → **-4**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) −5、(2) −8、(3) −21（同符号は 和）、(4) 通分して $\frac{3}{6} - \frac{4}{6} = -\frac{1}{6}$。

大問2 (1) (−7) + (+10) = +3、(2) (+5) + (−12) = −7、(3) −17、(4) 0 + (−9) = −9、(5) $-\frac{1}{3} + \frac{3}{4} = \frac{5}{12}$、(6) 0.5 − 1.2 = −0.7。

大問3 (1) $-\frac{6}{10} - \frac{5}{10} = -\frac{11}{10}$（仮分数の ままで ○。$-1\frac{1}{10}$ でも ○）、(2) $-\frac{2}{4} = -\frac{1}{2}$、(3) −0.6 + 0.9 = +0.3、(4) −4。

分数の 答えは 上下でも 斜め線でも ○（約分してあること）。+ は 省いても ○。